

法学部講演会

法学部講演会を実施します。講師の柳井俊二先生は元本学法学部教授で、現在国際海洋法裁判所の判事として活躍されています。海の紛争にはどのようなものがあり、それに国際裁判、国際法がどのようにかかわっているのか。講演は豊富な事例をふまえ、現場感覚に溢れた興味深いものになるでしょう。皆さん奮ってご参加ください。

◆日 時：2010年7月13日(火)

3時限目(13時20分～14時50分)

◆場 所：8308教室

◆講演者：柳井 俊二氏(国際海洋法裁判所判事)

◆講演題目：「海の紛争と国際裁判」

柳井 俊二氏 略歴

1937年生まれ。1961年東京大学法学部卒。外務省条約局長、海洋法本部長、国際平和協力本部事務局長、総合外交政策局長、外務審議官、外務事務次官、駐米大使を歴任。中央大学法学部・法科大学院教授(2002～2007)、早稲田大学公共経営研究科客員教授(2003～2007)、三菱電機株式会社取締役(2003～)、国際海洋法裁判所判事(2005～)。論文に「日本外交における国際法」(『国際社会の法と政治』、国際法学会編、2001)、「日本のPKO—法と政治の10年史」(『法学新報』109巻5・6号、2003)、『外交激変』(朝日新聞社、2007)他多数。

